

# てとて新聞 vol.66

宮若市立図書館

宮若リコリス本館

TEL0949-32-0710

若宮ハートフル分館

TEL0949-52-1041

<https://www.miyawaka-lib.jp/>

## ～目次～

- P.1 目次・図書館カレンダー
- P.2 図書館イベントだより
- P.3～5 読書感想文課題図書
- P.6 集めてみました！『夏』の本！
- P.7 朝のおんがく会・編集後記

※7月17日(月)は祝日ですが  
電気点検のため宮若市立図書館  
リコリス本館・ハートフル分館ともに休館致  
します。ご不便をおかけ致します。

休館日  
 おはなし会

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

# 図書館イベントだより



6月10日(土)『雪花絞りで手ぬぐいを藍染めしよう!』

6月17日(土)『消しゴムはんこをつくろう!』

宮若市立図書館リコリス本館で、予約制で講座を開催しました。  
16名の皆さまに参加して頂きました。ありがとうございました!



てぶくろ  
をはめて



水洗い作業



ふくろうの形  
にほってます





# どくしょかんそうぶんかだいとしよ

## 読書感想文課題図書

2023年第69回青少年読書感想文全国コンクール課題図書が発表されました。

本の表紙を見て直感で選んだり、あらすじを読んで選んでも良いです。

小学校低学年、小学校中学年、小学校高学年、中学校、高等学校まで一覧で紹介します。



### 小学校低学年



『うまれてくるよ海のなか』  
かんちくたかこ文

海のなかには、たくさん生きものたちが暮らしています。たくさん卵がうまれても、おとなになれるのは、ほんのちよつと卵。



『けんかのたね』

ラッセル・ホーバン作

ある日の夕方、家の中は大さわぎ。いぬは、ねこをおいまわし、4人きょうだいは大げんか。大事件のはじまりは、小さな出来事…。



『よるのあいだに…』

ポリ・フェイバー文

みんながねている間、夜から朝まで働く人たちがいます。どんな仕事をしているのかな？



『それで、いい!』

磯みゆき作

絵を描くのが大好きなきつね。ある日先生に、展覧会に絵を出品するよう勧められました。



### 小学校中学年



『給食室のいちにち』

大塚菜生文

安全でおいしい給食はどうやってつくるの？栄養士ってどんなお仕事？小学校の給食室が描かれています。



『化石のよぶ声がきこえる』

ヘレイン・ベッカー作

ウェンディは、ほかのみんなが気づかないすてきなものを見つけた天才。ある日見つけたのはなんと何千万年も前の恐竜の化石です。



『秘密の大作戦!』

フードバンクどろぼうをつかまえる!』

オンジャリQ・ラウフ著

おなかをすかせた人たちを救ってきたフードバンクが、悪いやつらにねらわれています。



『ライスボールとみぞ蔵と』

横田明子作

古い蔵で手作りみそを作る家に生まれたジュン。



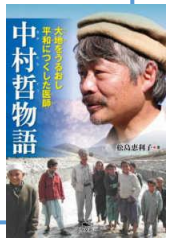


## 小学校高学年



### 『中村哲物語』 松島恵利子著

中村哲先生は医者で、アフガニスタンで内戦や干ばつで苦しむ多くの人々を救うための医療だけでは限界があり、水路を作り土地を潤し農作物を蘇らせた人物です。



### 『魔女だったかもしれないわたし』 エル・マクニコル著

「多様性」の大切さが叫ばれ、ますます重要となっていく今とこれからの時代に、ぜひ手に取りたい作品です。



### 『5番レーン』 ウン・ソホル作

韓国の文学トンネ児童文学賞大賞を受賞した、瑞々しくさわやかな青春ストーリー。



### 『ふたりのえびす』 高森美由紀作

青森県八戸市の郷土芸能「えんぶり」のえびす舞の踊り手に抜擢された太一は、明るいおちゃらけキャラを演じているがその心は複雑です。



## 中学校

### 『人がつくった川・荒川』 長谷川敦著

荒ぶる川、荒川の流れを変えることで江戸の繁栄はうみだされ、たび重なる洪水から人々を守ってきました。荒川の過去・現在・未来を旅する本です。



### 『アップステージ』 ダイアナ・ハーモン・アシャー作

シーラは目立つことが大好きな女の子。学校で「ザ・ミュージック・マン」のミュージカルに取り組むことになり、歌が上手いシーラは、練習を重ねるうちに、このミュージカルを心から愛するようになります。



### 『スクラッチ』 歌代朔作

コロナ禍で黒く塗りつぶされた中三の夏。その中で、もがきながら自分たちらしい生き方を掴み取る、中学生たちの爪痕を描く物語です。

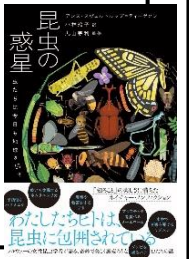


## 高等学校

### 『昆虫の惑星』

アンヌ・スヴェルトルップ著

虫が苦手という人は多いが、虫の世話になっていない人は地球に1人もいません。あなたの知らないところで黙々と仕事をしている昆虫たち。ノルウエーの女性昆虫学者が語る、奇妙で風変わりな虫たちのお話です。



### 『タガヤセ！日本』

白石優生著

農業ってこんなに面白い！ 若き官僚

Youtuberとして多くのメディアにも登場する著者が、最新の農業から、実はスゴい日本の農作物のこと、さらには日本の農業の未来までを語る1冊です。



### 『ラプカは静かに弓を持つ』

安壇美緒著

少年時代、チエロ教室の帰りにある事件に遭遇し、以来、深海の悪夢に苛まれながら生きてきた橘。上司の塩坪から呼び出され、音楽教室への潜入調査を命じられます。想像を超えた感動へ読者を誘う、スパイ×音楽小説です。



## 読書感想文を書こう！

夏休みの宿題と言えば読書感想文です。

読書感想文は書くのが大変なイメージもあるかもしれませんが、書き方さえしっかりおさえておけば、難しく考える必要はありません。

- ① 今年の課題図書から本を選ぶ
- ② 本を読む
  - ・ 1回目はざっと読みながら、気になるところに付箋を貼っておく
  - ・ 2回目は付箋を貼ったところを中心に、どのように書いていくのか精読する
- ③ 構成メモを作って、貼り付ける
  - ・ あらすじ→本の作者や概要、本を選んだ理由を書く
  - ・ 内容→気になった場面や、なぜ気持ちが動いたのかなどを書く
  - ・ まとめ→本を読み終わった後に、分かったことを書く
- ④ 読書感想文を書く



※読書感想文に取り組むことで「考える力」「考えを深める力」「考えをまとめる力」「自分について考えを深める力」「気持ちを言葉にする力」が身につきます。



# 集めてみました！ 『夏』の本！

## 『君が夏を走らせる』

瀬尾 まいこ／著

リコリス所蔵 B 913.6 セ

16歳の不良少年・大田が1歳  
9カ月の子どもの面倒を見る羽目に..



## 『あしなが蜂と暮らした夏』

甲斐 信枝／著

リコリス所蔵 486.7 か

著者が40年前に行ったあしなが蜂  
のひと夏の観察記録。

蜂たちの人間臭さを感じられます。



## 『涼しい暮らしのアイデア帖』

節電しながら夏を快適に』

アспект編集部／編

リコリス所蔵 開架書庫 590 ア

生活とエコを、無理なく両立できる  
アイデアが満載の一冊。



## 『チョウセンアサガオの咲く夏』

袖月 裕子／著

ハートフル所蔵 913.6 ｽ

ミステリー、ホラー、サスペンスなど  
多様なジャンルを楽しめます。





## 朝のおんがく会

朝9：50から10：10までのピアノのミニコンサート♪  
リコリスエントランスホールにて朝の20分間という短い時間ですが、ピアノの演奏会を行っています。ゆっくりとした音楽を聴いて、素敵な一日を始めませんか？  
リコリス本館、エントランスホールにお気軽にお越しください。

### 日 程

7月5日（水）、13日（木）、25日（火）、30日（日）

### 編集後記

今回は入江・緒方が担当しました。次号は9月発行です！

コロナ禍が落ち着き初めての夏で、ワクワクしています！宮若の緑の中をバイクで走りながら、ジェラートや夏の果物など、今しか楽しめないものに出会えたらいいなと思っています。みなさんも、お体に気をつけてこの夏を満喫されてください！  
入江

梅雨が明けると、本格的な夏の到来です。夏に作りたい料理の本や、夏バテしない身体づくりの本など暮らしに役立つ本を探しに、図書館へ遊びに来ませんか？  
厳しい暑さがしばらく続きますが、くれぐれもお身体にお気をつけてお過ごしください。 緒方